

鏡のウソ

お話をいただいたのは
近藤 嘉人 院長

☆ある日の出来事♪

5才の男の子。今日は、はじめての歯の麻酔です。

お母さまは、男の子が診療台に横になつて私はや歯科衛生士とお話をしているすぐそばで、男の子の手をにぎりながら、様子を見守られています。お母さまには、今日はどういうことをするのか、治療のながれを前もってお伝えしています。

「今日は、お薬で悪いヤツを眠らせて、やつつけるね」
 「うん、ままがいつったた」「上手にお口が開くね。ゆつくり、少しずつお薬が効いてくるよ。あたかくなってきたかな？」
 「うん」「もう、効いてきたね。はい、お薬終わつたよ」
 麻酔の違和感を和らげるため、体温と同じになるよう、麻酔薬を温めています。

男の子は、待つてましたとばかりに手鏡を手に取ると、手鏡の角度を変えながら、いつも以上に念入りにあちこちを見ています。そして、お母さまに向けてこう言ったのです。

「まま、このかがみ、うそついてるよ」「どういうこと?」

「だつて、かおがおおきくないもん！」

「?」

お母さまは、なんのことか、よくわからない様子でしたが、私と歯科衛生士は、すぐにピンときました。そして、それがなんともおかしくて、思わず笑ってしまいました。

☆歯の麻酔歯科治療の麻酔が効くと、歯の感覺だけでなく、歯のまわりの頬やくちびるの感覺も一時的になくなります。

温度感覺や触覚、さらには運動感覺も鈍くなり、その場所をうまく動かせなくなるので、あたかもその場所が大きなかたまりのように脳が錯覚してしまうのです。そして、それが初めてのことなら、なおさらです。

「大丈夫よ。ほら、こつちとこつちは感じが違うでしよう。お薬が効いてるからそう思うだけだよ」

「そうかなあ？」

医療法人 元気が湧く こどもの歯科

診療科目 小児歯科・矯正歯科

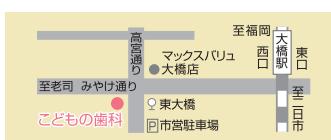
診療時間 ●診療時間 9:00~18:15
●平日 12:30~14:00
●土日 13:00~14:30
●休診 火曜・祝日(土日診療)

H2 九州大学歯学部卒業 九州大学歯科矯正学講座入局
H8 日本矯正歯科学会認定医取得 小児歯科はまの勤務
H9 こどもの歯科に名称変更 院長に就任

福岡市南区大橋3-2-1 大橋プラザ2F
(市営 大橋駐車場をご利用ください)

☎092(551)8080

ホームページ <http://kodomonoshika.com/>



●情報クリップ●

新型コロナ感染症の収束が待たれるなか、わたしたちは万全の感染対策をとりながら診療しております。皆様とともに、この困難を乗り越えてまいりたいと思います。

納得していないようです。その後も、男の子は手鏡で治療の一歩始終を見ながら、ときどきは顔の横を見ながら、いろんなお話をしながら、すべての治療を終えました。

☆目的わたし達は、お子さまを麻酔ガスや全身麻酔で眠らせて治療するのではなく、お子さまの気持ちをくみ取り、寄り添えるように、お子さまと楽しくコミュニケーションを取りながら麻酔をすることで、安全で安心できる歯科治療につなげています。

「今日は、初めてのことが上手にできたね」「うん、いいものかつもらうつて、ままとやくそくしたんだ」確かに、がんばった後のご褒美は、大切ですね。

納得していないようです。

その後も、男の子は手鏡で治療の一歩始終を見ながら、ときどきは顔の横を見ながら、いろんなお話をしながら、すべての治療を終えました。

☆目的わたし達は、お子さまを麻酔ガスや全身麻酔で眠らせて治療するのではなく、お子さまの気持ちをくみ取り、寄り添えるように、お子さまと楽しくコミュニケーションを取りながら麻酔をすることで、安全で安心できる歯科治療につなげています。

「今日は、初めてのことが上手にできたね」「うん、いいものかつもらうつて、ままとやくそくしたんだ」

確かに、がんばった後のご褒美は、大切ですね。